

衆議院文部科学委員会ニュース

平成 20.4.11 第 169 回国会第 6 号

4 月 11 日、第 6 回の委員会が開かれました。

- 1 独立行政法人日本原子力研究開発機構法の一部を改正する法律案（内閣提出第 43 号）
- ・渡海文部科学大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

藤田 幹 雄君（自民）

- ・最近の原油価格の高騰や地球温暖化等の状況を踏まえて原子力の重要性が高まっている。原子力や放射線の利用に対する大臣の見解を伺いたい。
- ・研究施設等の放射性廃棄物は、処分されずに保管されているが、その保管量はどのくらいか。また、その安全性の確保はどのように行われているのか。
- ・これまで、原子力施設の事故・事件が発生してきたが、日本原子力研究開発機構の業務の安全対策はどのように行われているのか。
- ・長期にわたり放射性廃棄物が埋設される処分地の安全性はどのように確保するのか。また、処分地選定に向けて、国民の理解を得るためにどのような方策を実施するのか。

富田 茂 之君（公明）

- ・研究施設等における放射性廃棄物の処分方策については、これまでも文部科学省の審議会等において検討がなされてきたにもかかわらず、現在まで対応がなされなかった理由について大臣の見解を伺いたい。
- ・研究施設等に保管されている放射性廃棄物の保管量を毎年調査するべきと考えるが、文部科学省としてどのように取り組んでいくのか。
- ・放射性廃棄物処分に関する基本方針、計画について、国会に報告する必要があると考えるが、文部科学省の見解を伺いたい。